

若手研究者のためのステップアップ論文特集の発行にあたって



若手研究者のためのステップアップ論文特集編集委員会

委員長 佐波 孝彦

研究者・技術者に要求されるスキルには、様々なものがあるが、文章を書くスキルが重要であることに疑う余地はない。日頃行っている研究・開発の成果を論文にまとめ、査読者を納得させた上で採録を勝ち取るという作業は様々な側面で自身を成長させるよい経験になるはずである。良い研究をしていても、読者にその良さが伝わらなければ、正当な評価を得られないのである。和文論文誌は日本語で論文執筆が可能であることから、これまでも通信技術の研究発表の場としてだけでなく研究者への登竜門として一定の役割を担ってきた。

若手研究者のための特集は、普段あまり論文を書かない若手研究者に更なる論文執筆の契機を与えることを狙いとして、2012年より和文論文誌編集委員会が特別企画しており、本年度が第4回目となる。これまで同様、特集テーマとして技術分野を絞ることなく広く通信技術全般を対象とし、筆頭著者が概ね40歳以下の若手研究者・学生となる論文を募集した。

本特集に投稿された論文数は、論文41編、レター4編であり、厳正なる審査の結果、最終的に論文20編、

レター3編を採録することとした。御投稿頂いた著者の方々、論文査読に御協力頂いた査読委員の方々、並びに事務局の方々に深く感謝申し上げます。判定にあたっては、ご投稿頂いた著者の思いに応えるべく、著者通知文の記載内容が明確になるよう、幹事団ですべての通知文を一字一句吟味した。特に編集委員各位には、著者にとって有益となるべく丁寧な通知文を作成頂いたことに感謝する。本特集をきっかけとして、若手研究者の方々が今後も自身のステップアップのために論文を投稿してくれることを期待する。

佐波 孝彦 (正員：シニア会員) 平4慶大・理工・電気卒。平6同大大学院前期博士課程了。平7～9日本学術振興会特別研究員。平9慶大大学院後期博士課程了。同年名工大・電気情報・助手。平10千葉工大・情報・講師。平14同大助教授。平20ブリティッシュコロンビア大・訪問准教授。平21千葉工大・教授。平24同大大学院・情報科学研究科長。平27同大・副学長。現在に至る。博士(工学)。主としてデジタル無線通信、同期システム、無線信号処理に関する研究に従事。平21、平25本会通信ソサイエティ活動功労賞受賞。IEEE会員。著書「移動体通信における同期技術」「情報伝送の理論と方式」など。

若手研究者のためのステップアップ論文特集編集委員会

- | | |
|------|---------------------------|
| 委員長 | 佐波 孝彦 |
| 副委員長 | 山崎 憲一・塩川 茂樹 |
| 委員 | 有馬 卓司・内田 大輔・大西 輝夫・小川 剛史 |
| | 小川 猛志・坂井 丈泰・笹森 崇行・末次 正 |
| | 末田 欣子・平 明徳・高橋 徹・寺島 美昭 |
| | 豊田 啓孝・中澤 進・中澤 仁・中野 雅之 |
| | 西森 健太郎・長谷川 洋平・久永 光司・深田 陽一 |
| | 福田 盛介・船越 裕介・星田 剛司・三上 学 |
| | 山井 成良 |